

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース											
コーチング実習F											
対象	3年次	開講期	後期	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	八重樫			実務 経験	有	職種	サッカーコーチ				
授業概要											
サッカースクール、学内などでコーチングの現場実習を行います。											
到達目標											
小学生年代に必要とされるサッカー指導法、各年代にあったコミュニケーションスキル、デモンストレーションスキル、プレゼンテーションスキル、外傷応急処置、タイムマネジメント、保護者とのかかわりなどを理解、習得する。											
授業方法											
地域少年サッカーチームに来校していただき、担当教員とともにトレーニングメニューのデザインおよびサポート実践をおこなう。そして4回目、8回目、12回目、15回目には履修学生がトレーニングのデザインおよび指導の実践をおこなう。											
成績評価方法											
レポート。トレーニングメニュー作成、振返りレポートにて評価する。成果発表。実技レベルの向上度にて評価する。平常点。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
・遅刻、欠席の際、担当教員へ電話連絡を入れその旨を伝える。 ・実習にふさわしい服装や個人用具を準備し授業に参加すること。 ・授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり単位認定を認めない。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	現場実習1。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。										
第2回	現場実習2。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。										
第3回	現場実習3。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース	
コーチング実習F	
第4回	現場実習 4。1回～3回までを踏まえ、指導の実践が行えます。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第5回	現場実習 5。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第6回	現場実習 6。年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第7回	現場実習 7。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第8回	現場実習 8。 5 回～7回までを踏まえ、指導の実践が行えます。
第9回	現場実習 9。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第10回	現場実習 1 0。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第11回	現場実習 1 1。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります
第12回	現場実習 1 2。9回～11回までを踏まえ、指導の実践が行えます。
第13回	現場実習 1 3。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第14回	現場実習 1 4。少年サッカー指導法、コミュニケーションスキル、デモンストレーションスキルなどが理解習得できるようになります。
第15回	現場実習 1 5。13回～14回までを踏まえ、指導の実践が行えます。13回～14回までを踏まえ、指導の実践が行えます。